

## 情報発信の取組に関するアンケート

アンケート記入にあたってのお願い

渋川市では、移住定住を促進するために、渋川市長期滞在型移住体験施設を移住の魅力発信の拠点とし、入居される方に移住者の視点で渋川市の魅力を発信していただきます。御自身の情報発信の取組について、次の設問にお答えください。

問1 情報発信を行っていますか

※ 2 いない を回答された方は、問9・問10を回答してください。

- |      |       |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

問2 情報発信のツールは何ですか

(例：Facebook、Instagram、X (旧Twitter)、ブログ、ホームページなど 複数回答可)

問3 情報発信の頻度は(例：ほぼ毎日、週に1回程度、月1回程度)

問4 どのようなテーマで発信していますか (複数回答可)

- |           |          |
|-----------|----------|
| 1 ライフスタイル | 2 健康     |
| 3 趣味      | 4 ファッション |
| 5 旅行      | 6 日常生活   |
| 7 子育て     | 8 料理     |
| 9 その他 ( ) |          |

問5 どんな人をターゲットに発信していますか

(例：20～30代の女性、子育て中の方、シニア世代 )

問6 情報発信力を高めるために工夫していることはありますか

(例：テーマやターゲットを絞って発信している。正確な情報を分かりやすく発信している。 )

問7 発信に対する認知度は(フォロワー数など)

問8 情報発信をする時に気をつけていることはありますか (複数回答可)

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1 気をつけていることはない | 2 情報の信頼性・確実性の確認 |
| 3 個人情報の保護      | 4 他者への配慮        |
| 5 著作権などの法の遵守   | 6 情報発信の責任と影響力   |
| 7 その他 ( )      |                 |

問9 体験施設に入居した場合、日々の生活や事業に関することや暮らしのなかで感じたこと、また、渋川市の魅力についてどのくらいの頻度で発信できますか。

問10 体験施設は県内で有数の観光地である伊香保温泉にあります。あなたが施設の利用者だったら、どのようなテーマで、どんな人に向けて情報発信を行いたいですか。